

甲佐町議会だより

第113号



# 清流

平成17年6月1日

発行 甲佐町議会

3月定例会



甲佐中学校生徒による清掃作業



「緑川の日」流域一斉清掃（中甲橋グリーンパーク）

- 平成17年度一般会計予算を可決……………②～③
- 論点 Q&A そこが知りたい……………④～⑦
- 一般質問4人 ここが聞きたい……………⑧～⑪
- 傍聴席から一言・議会棟請負契約可決……………⑫

# 元年 円を可決

## 3月定例議会

### 平成17年度 当初予算

対前年比23.7%の減

新庁舎・生涯学習センターの建設費が  
なくなったことが減額の主な要因

#### 町長の提案理由説明



不退転の決意で  
行財政改革を実行

平成17年度予算の編成にあたり、国の三位一体改革により、財政構造が大きく変化する中で、自立に向けた財政運営を行うため、平成17年度から平成21年度までの5年間の改革計画期間を設け、持続する行財政運営を目指した各種行財政改革を行った。当初予算に反映できる事務事業の廃止、縮少等を含め、全般にわたり歳出の削減を行った。

今定例会では平成17年度の一般会計および特別会計予算の審議をはじめ、平成16年度の補正予算、甲佐町課設置条例の制定等の条例制定や甲佐町課設置条例の一部改正について等、すべての議案を原案どおり可決しました。

なお一般質問には、4名の議員が登壇、町政全般にわたり質問しました。

平成17年度3月定例会は、3月11日に招集され22日までの12日間の日程で開催されました。

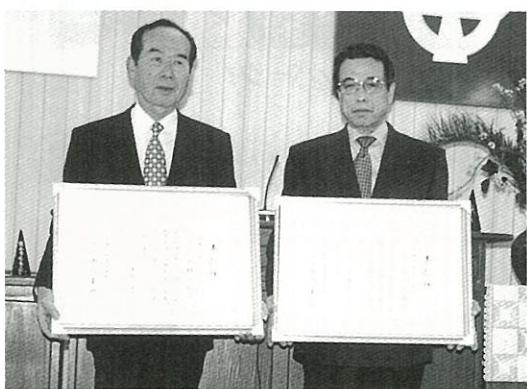
一般会計当初予算  
賛成討論

甲佐町生涯  
学習センター「輝」

適正、有効な  
予算執行を  
この町財政厳しい中、それを承知の上で議員一同懸命時間をかけ、慎重に審議したわけで、町長はじめ執行部におかれは、町民の声を真摯に受け止め、より適正な、また有効な予算執行を希望する。

これは、甲佐町町民の生涯学習の振興と教育、文化の発展に寄与するためであり、図書室、視聴覚室、ホール及び研修室等の施設で構成されています。

おめでとう全国議長会表彰



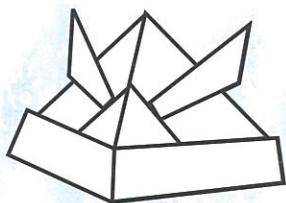
北林 誠楠 議員  
岩村 辰雄 議員

さる3月定  
例会の開会日に、  
全国町村議長  
会の永年勤続  
表彰式が、議  
員在籍15年以  
上の町村議会  
議員に対して  
行われ、本議  
会からは岩村  
辰雄議員、北  
林誠楠元議員  
が表彰された。

平成17年度

# 行政改革

一般会計予算42億5,025万



平成17年度の一般会計予算の総額は42億5千万円で、これを町民一人当たりの人口（3月31日現在）で見た場合、町民の皆さんのために使われるお金は、35万4,158円で、負担していた町税は、6万2,887円となります。

歳入を目的別に分けたのが下の図ですが、前年度と比べほとんどがマイナスとなっています。

また皆さんに負担しているお金と使われるお金の差額は、地方交付税や国・県支出金、町債などで補われます。

町民一人に  
35万円使い  
ます

## 町民一人当たりの使いみち（一般会計）

予算額 42億5,025万円 ÷ 人口 12,001人（3月31日現在）= 354,158円

### 民生費



86,001円

児童・障害者・高齢者  
福祉など社会保障経費

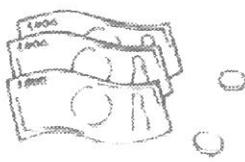
### 衛生費



56,236円

環境・ごみ処理対策に  
関する経費

### 公債費



55,490円

町債（借入金）の返済  
経費

### 総務費



51,930円

町全体の運営等に関する  
経費

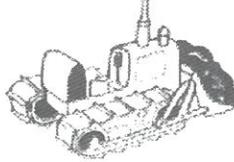
### 教育費



31,502円

小中学校・公民館など  
教育や生涯学習の経費

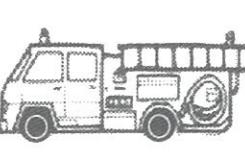
### 土木費



24,370円

町道・河川維持や整備  
にかかる経費

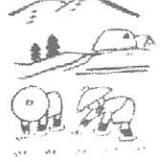
### 消防費



15,590円

消防組合・消防団の運  
営にかかる経費

### 農林水産業・商工費ほか



33,039円

農林業、商工業の振興  
に関する経費ほか

論

点

# そこが知りたい!

## 一般質疑より

Q&A

### 新たに水道水源 保護条例を制定

Q 今回、水道水源保護条例が提案されたが保護地域指定をどう考えているか?

A 指定区域については、担当課としては、豊内のやな場周辺の第一水源地、有安の第三水源地の半径1キロ前後、下早川から下糸田の区間、津志田から田口の五色山の区間を考えているが水道委員会にて協議をすることになっている。

Q 乙女地区の水道供給は田口橋を通っているが仮に地震等の災害により橋が決壊した場合の水道供給に不安がある。対応を望む。

A 水道水源保護地域の指定とあわせて乙女校区の新配水池の位置についても適地の見通しをたてている。水道課とも協議の上早い機会の手当てを行いたい。

### 町内企業の近代化 をどう考える?

Q 嘉島町にイオングループが進出し近隣町村への影響が心配されるが甲佐町の中小企業近代化促進についてどう考えているか?

A 今回提案した、「中小企業店舗の新築・改装の融資金利子補給」について商店街の方が多く利用されている。イオングループの

進出に伴い地元購買力の落ち込みが懸念されるが、なかなか町としての有効策は、打出せないでいる。現在、商工会、商工会の若手有志の方と懇談会を立上げてるが、思うような対策が出てきていない。商工会の方でも人材育成等を利用されパソコンのインターネット等の研修会も実施され、そういうものを利用した販売戦略も今後考えていくべきと思う。

Q 農協の堆肥は品質は良いが価格が高いという声を聞く、堆肥センター建設には町からも支援をしており甲佐町農家の堆肥普及を考えたときに町からも農家の声を伝えるべきではないか

A 堆肥の価格について高いという意見があれば農協の方にも申し伝えたい。



今秋に完成予定される嘉島町の大型ショッピングセンター

### 簡易水道工事に 地元受注の機会を!

Q 簡易水道工事については熊本市内の業者が多いが、地元業者へは発注がないのか?

A 先般の広瀬地区の水道工事については二千万円を超える額であり内容的に、配管工事を主とする工種については町内業者でもよかつたが、電気系統や機械設備の設置もあり熊本市内の業者に決定した。

## 飲料水供給の整備は条例の制度を充実して実施すべき！

Q 簡易水道設置条例をみると管理委託は要項のなかで規定されている。本来は条例の中で明文化すべきではないのか？

旧役場庁舎の閉庁式



A 新しい介護審査については合併した2月11日以降の申請については上益城広域連合のほうで実施する。負担金については平成16年度分は山都町が旧蘇陽町の分も負担することになる。その関係で昨年度に比べ甲佐町の負担は99万円程度減額になる見込みである。

バス赤字路線補填の見直しは、関連町村で申し入れたい。

Q 町は行財政改革のなかで補助金等の見直しを検討されている。そんな中にあつて熊本バスの赤字路線に對する補助金についても協議の中で見直しきれないものか？

A 地方バス運行特別対策事業補助金については優待券等の見直しも含め経営改善の努力を熊本バスの方にも申し入れを行っている。今後も沿線の市町村が共同で赤字路線の延長割りで負担している性質でもあるし会議の折にも再三申し入れを行っていきたい。

## 人材育成基金の使途は適正に

### 対応せよ！

A 飲料水供給施設整備は平成10年から整備を進めてきているが多額の経費也要し指摘のとおり条例を定め、条例の委任によって規則なり要項で安全で安心して飲める水の供給ができるような管理の方法をとるべきだつたと思う。次の6月定期会までに条例を制定し制度の充実を図りたい。

Q 人材育成基金の使途については審査会の下に適正に対応してほしいと要望していたが今回の予算化されている内容についてはどう対処されたか？

## 起債は慎重に取組む

Q 町の財政難が叫ばれているが、現在の公債比率を見たときにまだ余裕があるように感じるがどう捉えているか？

A 平成15年度は起債制限比率が10・2%であった。町村では15%を越えた場合適正化計画の作成が義務付

けられ20%を超えた場合は起債の借入れが制限される事になる。計算上は平成20年頃には起債の償還が8億を突破し一般会計の規模が42～43億円で推移したとき経常収支比率は90%ということになり後年度に財政負担が増大していくのは目に見えている。そのため起債については今後、慎重に取り組む必要があると考えている。

## 山都町誕生により広域連合負担金はどうなる？

Q 山都町誕生に伴い広域連合の負担金において旧蘇陽町の負担金はどう対処されたのか、また介護認定はどこが実施されるのか？

A 指摘をいたいた件については要項、附則も改正し、すべて審査会で審査するよう改正し実施する。



熊本バスの甲佐営業所

# 町有バスの利用拡大を図れ！



町有バスへの配置転換が予定されている町営バス



A 今後、企業進出において具現化する場合、周辺の農振地を広く外すことは可能と思うし、県にも要望しきれないか？

Q 仁田子地区の豚舎について町として払い下げの考

**企業誘致受入態勢の整備を強化せよ**

仁田子地区の豚舎の払い下げは処理法を検討

Q 仁田子地区の豚舎について町として払い下げの考

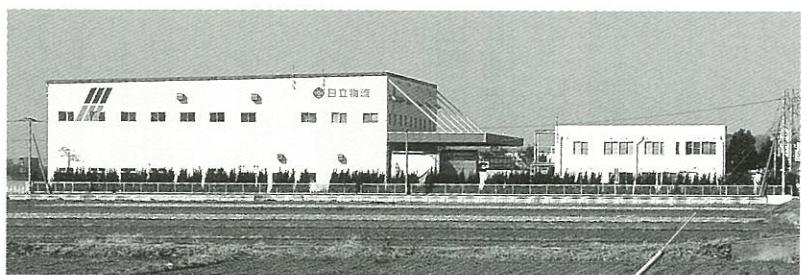
Q 町有バスの利用を研修のみではなく例えば小中学校のクラブの遠征に利用するなどの利用拡大を検討してはどうか？

A 現在、町有バスは、およそ年間50回程度運行している。その利用は多種にわたりっているが安全性を考慮しあまりの長距離運行は無理かとも思うが事情の許す限り各種団体の研修には利用できるようなことで考えていきたい。

Q 職員採用において、これまで技能職として採用される、その後、一般事務職に切り替わることがあっては今後、職員の募集が必要となつた際には地元雇用等も考え、現在委託している分野での専門職としての地元採用も考えたらいいかがか？

A これまで、有線放送や直営事業等において技能職の採用をおこなってきたが、現在では業者への委託がほとんどで技能職の必要性が感じられなくなつてきていて。行政改革のなかで自身を打ち合わせ今後の対応としていきたい。

# 専門職の地元雇用の検討を！



誘致企業の(株)日立物流

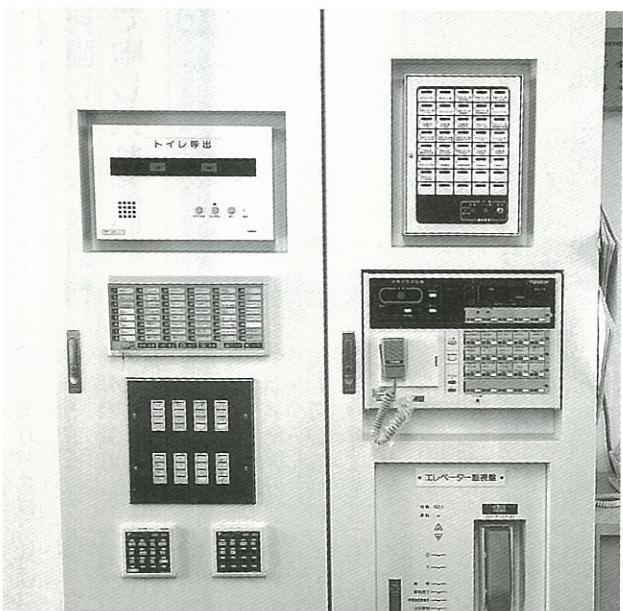
たいと思うが外しても住宅が建たなかつたり企業の進出もなかつたりしては計画が何だつたのかということにもなるのでそこを含めて考えていかねばならないと思う。

## 警備委託料の経費節減への対応は？

Q 警備委託料については契約の一本化等によつて料金を落とせるとの指摘があつたが今年度どう対応したのか

A 夜間警備については現在各施設を統一して警備し

たらどうなるのか警備会社の方へ単価見積をとつてるので実施段階において金額が変わる可能性がある。



新庁舎の警備システム

A 跡の敷地の活用やまた払い下げた場合にどのようない形で払い下げができるのか県とも十分打ち合わせをしながら内部で検討している。

A 戰没者の慰靈祭は非常に大事だということは認識しております、遺族会の運営も大変かと思う。ただ各種団体の補助金を今年度削減しておらず、こういう結果となつた。労力的に何か援助できればとも思うし細かい点はまた遺族会の方々と打ち合わせたい。

## 補助金削減により追悼式実施に不安あり！

Q 現在、甲佐町遺族連絡協議会では春の戦没者追悼式と秋の慰靈祭と二つの大きな行事を行つております。町から40万円の補助金を得ていたが今年度は20万円に削

減された。町の財政的事情は理解するが、この額で追悼式が行えるが不安である。もう少し温かみのある行政であつてもいいと思うがどう考えるか？

たいと思うが外しても住宅が建たなかつたり企業の進出もなかつたりしては計画が何だつたのかということにもなるのでそこを含めて考えていかねばならないと思う。

## 補助金削減により追悼式実施に不安あり！

Q 現在、甲佐町遺族連絡協議会では春の戦没者追悼式と秋の慰靈祭と二つの大きな行事を行つております。町から40万円の補助金を得ていたが今年度は20万円に削

減された。町の財政的事情は理解するが、この額で追悼式が行えるが不安である。もう少し温かみのある行政であつてもいいと思うがどう考えるか？

## 町民参加による生涯学習センターの運営を!

生涯学習センターの運営については運営審議会や協議会等の組織を設けて町民を交えた形で運営するならばどうかと思うがどう考えるか?

また警察の現地指導、訓練等を実施し、それらの事態に対応している。その他、新入学児童や中学校の女子生徒には防犯ブザーを配布している。

問題になつたが、有線放送や商店街ニュース等はこれまで通りの対応ができるのか?

## 有線放送の機能は防災行政無線に移行しても維持できるのか?

A 指摘の件については一般行政の範疇の業務と思っているが、これから詰めて検討していきたい。



旧庁舎に残った有線放送施設

## 町水道において県道沿いに管路を延長する計画はないのか?

Q 水道事業については各集落を網羅する形で水道管が敷設されていると思うが、どう考えるか?

A 水道の配水については町全体を見たところで今後の水道の管線を延伸すべきと考え、今後、具体的な

## 新庁舎備品購入における地元参入への対応はどう対処したか?

Q 庁舎、生涯学習センターの備品購入については商工会を大いに利用していたが、だいたいということだったがどのような対応をされたのか?

A 今回の備品購入にあたっては町内業者4社、町外業者4社を指名した。

各学校の防犯対策についてはマニュアルを作成し、いざという時の事態に備え各教職員間で組織をつくり、

## 学校の防犯体制は万全か?

Q 学校関係いろいろと事件の報道があつてあるが、本町においてはどういう対策をたてているのか?

A 各学校的防犯対策についてはマニュアルを作成し、いざという時の事態に備え各教職員間で組織をつくり、

昨年新設された広瀬地区簡易水道施設

佐藤良一議員の質問において「不適切」であるとのことから懲罰動議が提出され、懲罰特別委員会を設置した。委員会で慎重に審議した結果、佐藤良一議員の本議会においての陳謝が決定した。

これは三月十七日の

「工事請負契約の締結について」の議題の質疑中、議会棟の入札において、怪文書の情報により議会を中断させ

議事進行上問題があり、根拠を示してから質問すべきで軽率な発言であるとし懲罰特別委員会を設置した。審査を

した結果、本議会での陳謝として、佐藤良一議員は「不穏な発言であり発言を撤回し、心からお詫びを申し上げたい」と陳謝され、発言撤回については賛成多数で承認された。

懲罰

# 一般質問と答弁

ここが聞きたい!



門内巧議員

商店街の活性化は?

門内巧議員

状を分析し、数値目標を掲げ、  
滞納整理計画を策定し滞納  
整理に取り組む。

ETC専用道路の  
開設は?

門内巧議員

今年の10月にイオングル  
ープの大型店開業が予定さ  
れているが、甲佐町の地元  
商店街への影響とその対策は  
どうなのか?

町長

大型店の進出により、地  
元の購買率が低下するもの  
と懸念される。商工会と連  
携して、商店街の活性化を  
図る。

町長

城南町が現在、誘致を進  
めているETC、専用道路  
の建設について、甲佐町も  
共同步調を取つてはと思う  
が

医療保険料未納  
について

門内巧議員

最近の町税の未納が増加

しているが、老人保健や介  
護保険への影響、並びに國  
民健康保険本体の運営にお  
いて支障が生じるのでは。

町長



活性化が望まれる甲佐町商店街



議会運営委員会	
委員長	中村 幸男
副委員長	境 国嗣
委員	奥名 克美
委員	高木 英吉
委員	本田 新
委員	山口 照雄
委員長	本田 新
副委員長	高木 英吉
委員	奥名 克美
委員	境 国嗣
委員	山口 照雄

議会広報編集特別委員会

（総務常任委員会、経済常任委員会は、従来どおり。）

3月定例会において、委員会委員及び議会広報編集特別委員会委員の選任について、委員会条例第5条第1項の規定により議長において指名がなされ、次のように決定した。







# 傍聴席が一言

政策なくして発展なし



中山 清 (早川)

私は数年前から御船町との町村合併に興味を抱き、本町の議会を傍聴することが多くなりました。町から私たち町民に対して町村合併の説明が多少不足していて、その目的が理解出来ずについたからです。甲佐町と御船町との合併協議会では毎回にわたり激論がかわせられていると聞いていました。両町の将来を決定する問題であり、それは結構な事と思つていました。

しかし、御船町での住民投票の結果、御船町民の八〇%が合併反対となり決裂してしまい「単独の道」を歩むことになりました。議会で執行部は、甲佐町は財政が厳しいと繰り返し答弁される。議会の一般質問は議員との「政策論争」と聞いています。議員から様々な政策が町に対し提言されますが、町執行部の答弁は曖昧で腰が引けていて、いまひとつ迫力がなく我々傍聴人は失望してしまいます。本町の最高議決機関がこのようなものでは将来が思いやられ、もつとレベルの高い政策、議論を期待して傍聴に来ている人が多いと思います。今、地方自治体は地方分権が進んでいると聞いています。町は政策に対する「自己決定」の権限と「自己責任」の重大さを抱えておられて大変だと思いますが、財政が厳しいから住民への補助金を削減したり、事業を縮小したりしないで、我々町民は嘉島町のように企業を誘致して「税収」や「多くの働く場」を増加して、町が単独でもやって行ける町づくりを望んでいます。「政策なくして町の発展なし」町執行部も議員の皆様の町を思う熱意を今後は期待して、議会の傍聴に臨みたいと思います。新しい役場

市役所に負けない町づくりを夢見て、います。

議会棟請負契約  
可 決

甲佐町役場議会  
棟新築工事の請負  
契約の締結につい

ての議案が提出され、  
全会一致で可決さ  
れた。

契約金額は、1  
億9,855万5千円で、  
請負者は、熊本市  
の（株）日動工務  
店である。

工期については、  
11月15日までとな  
つており、この間、  
6月定例議会と9  
月定例議会は、中  
央公民館大ホール  
を議場として使用  
することになる。



議会棟完成予想図

## 議会広報編集委員会

委員長	本田 新
副委員長	高木 英吉
委員	奥名 克美
〃	山口 照雄



編集後記

町のシンボル、市役所及び生涯学習センターが完成致しました。財政問題を含め課題の多い中の新しいスタートです。戦国武将武田信玄の言葉、「人は城、人は石垣、人は堀、情は味方、仇は大敵」を思い起こします。施設も大事ですが、職員、議会人、共に力を合わせ、町の眞の豊かさを求める頑張る事が必要。市役所と併設して議会棟の完成が11月に予定されています。町の最高の議決機関である議会の内容、議員の活動をつぶさにお伝えする為、広報紙作りに委員一同頑張ります。市民の方々のご愛読とご協力を宜しくお願い致します。